

CASBEE_Sapporo2014v1.2
 (仮称)北4東1計画

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
 ■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート	実施設計段階				重点評価項目					建物全体・共用部分	住居・宿泊部分		全体						
	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄						評価点	重み係数		評価点	重み係数				
配慮項目	A	B	C	D						評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体					
Q 建築物の環境品質														3.2					
Q1 室内環境														3.9					
1 音環境														3.2					
1.1 騒音														3.0	0.15	3.3	1.00	3.2	
1.2 遮音														3.0	0.50	3.7	0.50		
1 開口部遮音性能														3.0	1.00	3.0	0.30		
2 界壁遮音性能														3.0	-	4.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)														3.0	-	4.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)														3.0	-	4.0	0.20		
1.3 吸音														3.0	-	3.0	-		
2 温熱環境														3.0	0.35	5.0	1.00	4.4	
2.1 室温制御														3.0	0.50	5.0	1.00		
1 室温														3.0	0.63	-	-		
2 外皮性能	A														3.0	0.38	5.0	1.00	
3 ゾーン別制御性														3.0	-	-	-		
2.2 湿度制御														3.0	0.20	-	-		
2.3 空調方式														3.0	0.30	-	-		
3 光・視環境														3.0	0.25	3.5	1.00	3.3	
3.1 昼光利用														3.0	0.30	3.0	0.50		
1 昼光率														3.0	0.60	3.0	0.50		
2 方位別開口														3.0	-	3.0	0.30		
3 昼光利用設備	A														3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策														3.0	0.30	4.0	0.50		
1 昼光制御	A														3.0	1.00	4.0	1.00	
2 眩り防止対策														3.0	-	-	-		
3.3 照度														3.0	0.15	-	-		
3.4 照明制御														3.0	0.25	-	-		
4 空気質環境														3.6	0.25	4.2	1.00	4.0	
4.1 発生源対策														4.0	0.60	5.0	0.63		
1 化学汚染物質														4.0	1.00	5.0	1.00		
2 気体汚染物質														3.0	-	-	-		
4.2 換気														3.0	0.40	3.0	0.38		
1 換気量														3.0	0.50	3.0	0.33		
2 自然換気性能														3.0	-	3.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮														3.0	0.50	3.0	0.33		
4.3 運用管理														3.0	-	-	-		
1 CO ₂ の監視														3.0	-	-	-		
2 喫煙の制御														3.0	-	-	-		
Q2 サービス性能														-	0.30	-	-	3.2	
1 機能性														3.1	0.40	3.0	1.00	3.0	
1.1 機能性・使いやすさ														3.0	0.40	3.0	0.60		
1 広さ・収納性														3.0	-	-	-		
2 高度情報通信設備対応														3.0	-	3.0	1.00		
3 バリアフリー計画														3.0	1.00	-	-		
1.2 心理性・快適性														3.0	0.30	3.0	0.40		
1 広さ感・景観														3.0	-	3.0	0.50		
2 リフレッシュスペース														3.0	-	-	-		
3 内装計画														3.0	1.00	3.0	0.50		
1.3 維持管理														3.5	0.30	-	-		
1 維持管理に配慮した設計														3.0	0.50	-	-		
2 維持管理用機能の確保														4.0	0.50	-	-		
3 劣化管理業務														3.0	-	-	-		
2 耐用性・信頼性														3.2	0.30	-	-	3.2	
2.1 耐震・免震														3.2	0.50	-	-		
1 耐震性														3.0	0.80	-	-		
2 免震・制振性能														4.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数														3.4	0.30	-	-		
1 躯体材料の耐用年数														5.0	0.20	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	B														3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	B														3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	B														3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	B														3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔	B														3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性														3.0	0.20	-	-		
1 空調・換気設備														3.0	0.20	-	-		
2 給排水・衛生設備														3.0	0.20	-	-		
3 電気設備														3.0	0.20	-	-		
4 機械・配管支持方法														3.0	0.20	-	-		
5 通信・情報設備														3.0	0.20	-	-		
3 対応性・更新性														3.0	0.30	3.6	1.00	3.4	
3.1 空間のゆとり														3.0	-	4.2	0.50		
1 階高のゆとり														3.0	-	5.0	0.60		
2 空間の形状・自由さ														3.0	-	3.0	0.40		
3.2 荷重のゆとり														3.0	-	3.0	0.50		
3.3 設備の更新性														3.0	1.00	-	-		
1 空調配管の更新性														3.0	0.20	-	-		
2 給排水管の更新性														3.0	0.20	-	-		
3 電気配線の更新性														3.0	0.10	-	-		
4 通信配線の更新性														3.0	0.10	-	-		
5 設備機器の更新性														3.0	0.20	-	-		
6 バックアップスペースの確保														3.0	0.20	-	-		

CASBEE_Sapporo2014v1.2
(仮称)北4東1計画

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	実施設計段階	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)											
1 生物環境の保全と創出											
2 まちなみ・景観への配慮											
3 地域性・アメニティへの配慮											
3.1 地域性への配慮、快適性の向上											
3.2 敷地内温熱環境の向上											
LR 建築物の環境負荷低減性											
LR1 エネルギー											
1 建物外皮の熱負荷抑制											
2 自然エネルギー利用											
3 設備システムの高効率化											
3.1 地域性への配慮、快適性の向上											
3.2 敷地内温熱環境の向上											
LR2 資源・マテリアル											
1 水資源保護											
1.1 節水											
1.2 雨水利用・雑排水等の利用											
2 非再生性資源の使用量削減											
2.1 材料使用量の削減											
2.2 既存建築躯体等の継続使用											
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用											
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用											
2.5 持続可能な森林から産出された木材											
2.6 部材の再利用可能性向上への取り組み											
3 汚染物質含有材料の使用回避											
3.1 有害物質を含まない材料の使用											
3.2 フロン・ハロンの回避											
3.3 光害の抑制											
LR3 敷地外環境											
1 地球温暖化への配慮											
2 地域環境への配慮											
2.1 大気汚染防止											
2.2 温熱環境悪化の改善											
2.3 地域インフラへの負荷抑制											
3 周辺環境への配慮											
3.1 騒音・振動・悪臭の防止											
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制											
3.3 光害の抑制											